

資料4

支援機関を通じた中堅・中小企業等のDX支援の在り方に関する検討会

釧路地域におけるDX推進の取り組み















自己紹介! 地域でこんな活動してます。

- ■株式会社サンエス・マネジメント・システムス 常務取締役(本業です) 経営や地域課題解決のためのDX推進支援やソリューションの提供
- ■一般社団法人釧路地域DX推進協会 会長 地域のDX推進やDX人材育成のため産学官金で設立
- ■釧路市DX推進ラボ 代表 上記協会と一体になり地域のDX推進とデジタル人材育成に取り組む
- ■一般社団法人学校地域協働センター ラポールくしろ 理事 キャリア教育・ICT教育分野で学校現場と行政、地域をつなぐ活動 デジラポ運営
- ■北海道ITコーディネータ協議会 副会長 兼 釧路支部 ITCくしろ 事務局長 IT経営のプロフェッショナルとして、企業や行政のIT活用支援
- NoMaps釧路根室実行委員会(令和3年度 実行委員長) https://no-maps.jp/
- ■経済産業省 IoT/AI時代に対応した地域課題解決のための検討会議 委員
- ■釧路市DXアドバイザー 釧路市スマート自治体推進プロジェクト推進メンバー



デジタル名刺



デジタル技術で地域の課題解決につながる活動が自身のミッション!

釧路ITクラスター推進協会としての取り組み



釧路ITクラスター推進協会2005年設立から2024年5月まで

産学官連携で地域課題解決に取り組む(地域のIT企業、 釧路高専、釧路公立大、経産局、 総通局、道庁、釧路 市、商工会議所等

ITシステム開発支援事業地域情報化促進支援事業産学連携研究開発支援事業IT情報提供、普及・啓蒙支援事業IT技術者人材育成支援事業その他本協会の目的を達成するために必要な事業

地域内で出来ることは地域で、出来ないことは外の支援を!但し、地域のノウハウにすることが重要!!

釧路市IoT推進ラボ 2016年第一弾選定





一般社団法人

釧路地域DX推進協会

KUSHIRO AREA DX PROMOTION ASSOCIATION

2023年6月設立

くしろ地域のDX(デジタル・トランスフォーメーション)を**産学官金連携**により効果的に推進するために**2023年6月、** 釧路ITクラスター推進協会を発展的に解散し設立。

【事業内容】

- ・様々な<mark>団体等との連携</mark>による**地域企業のDX推進伴走型支援**とデジタル技術を活用した**地域課題解決**に関する事業 (各団体や企業の強みを活かし弱みを補い最適な連携体制を柔軟に構築)
- ・デジタル人材育成に関する事業
- ・その他、地域DX推進のために必要な事業

官公庁

釧路市 北海道釧路総合振興局

教育機関

釧路公立大学 釧路工業高等専門学校 ポリテクデンター釧路

支援機関

釧路根室圏産業技術振興 センター ノーステック財団 北海道ITコーディネータ 協議会

釧路地域DX 推進協会

地域DX推進活動 地域課題解決

賛助会員

富士通Japan、NECネッツエスアイ 富士フィルムBIJ、ソフトバンク、 EYストラテジーアンドコンサル ティング、ワイズプランニング

オブサーバー

北海道経済産業局北海道総合通信局

地域IT事業者

16社(2023年度)

金融機関

釧路信用金庫 大地みらい信用金庫 釧路信用組合

経済団体

釧路商工会議所

(釧路市DX推進ラボ)

事業の内容

事業目的·概要

地域課題を共有し、デジタル活用によるモデルケースを作り上げて、 地域中小企業の業務効率化、業務改善に係る取組みを支援するこ とで生産性の向上や業務変革に寄与することを目的とし、継続性あ る協働体(仮称:釧路市DX推進協働体)を形成し、各機関から の情報共有を行い、地域のDX支援対象企業の選定やモデルケース 創出、地域内におけるデジタル推進人材育成などを行っていく事業を 予定しております。

重要業績評価指標(KPI)

- 地域DXモデル企業 2社/年の支援
- DX推進に最適と思われるITコーディネータを2025年度迄に新た に3名育成

を本事業を通じて達成します。

今後の展開

● 本事業において大きな役割を担っている釧路ITクラスター推進協 会は今年度中に法人化を予定しております。積極的に各種事業 の受託を行い、また、自主財源の活用などにより、事業財源を確 保していくことで自立化を目指します。

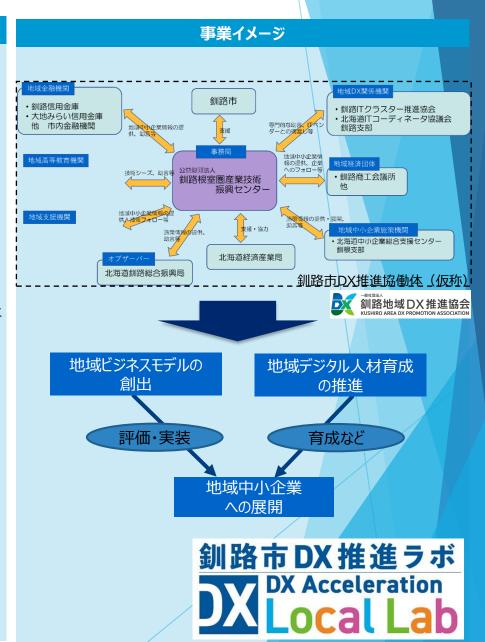
事務局

● 公益財団釧路根室圏産業技術振興センター

参加プレイヤー

- 釧路ITクラスター推進協会 釧路工業技術センター
- 釧路工業高等専門学校
- 釧路信金、大地みらい信金
- 釧路商工会議所

など



北海道DX推進協働体

道内企業のDX戦略策定を伴走支援

地域支援機関

- 地域企業情報の提供
- 地域企業への技術的フォローほかの協力
- (一財)旭川産業創造プラザ
- (一社)北見工業技術センター運営協議会

(公財)釧路根室圏産業技術振興センター

- (一財) さっぽろ産業振興財団
- (公財)道央産業振興財団
- (公財)とかち財団
- (公財)室蘭テクノセンター

DX関係機関

- 専門的アドバイスやITベンダー紹介 ほかの協力
- (株)NTT東日本-北海道
- 北海道ITコーディネータ協議会
- (一社)北海道IT推進協会
- 北海道電力(株)
- (地独)北海道立総合研究機構

北海道DX推進協働体

事務局

- 密な情報交換による的確な支援を 選択・実施
- (公財)北海道科学技術 総合振興センター (ノーステック財団)



地域経済団体

- 地域企業情報の提供
- ・ 地域企業へのフォローほかの協力

(一社)北海道商工会議所連合会 (道内42の商工会議所)

北海道商工会連合会 (道内152の商工会)



- 業界状況や会員企業の関連情報提供
- 専門的アドバイスほかの協力
- (一社)北海道機械工業会
- (一社)北海道食品産業協議会



中小施策機関

- 専門家派遣など連携した施策展開による 効果的伴走支援の実現
- (独)中小企業基盤整備機構北海道本部 (公財)北海道中小企業総合支援センター



地域金融機関

- 地域企業情報の提供
- 金融視点からのアドバイスほかの協力
- (株)北洋銀行
- (株)北海道共創パートナーズ
- (株)北海道銀行
- (一社)北海道信用金庫協会



地域の現状

基幹産業の衰退 少子高齢化

漁業・石炭・製紙、かつての3代基幹産業の衰退 インバウンド増による観光産業もコロナ禍で落ち込み

人口減

最盛期23万人 ⇒ 現在16万人弱



地域の課題

- ▶ 中小零細企業のデジタル化が進んでいない
- ▶ そもそも経営者のDXに対する意識が低い
- ▶ 地域のITベンダーの現状(DX支援に対する取り組みが 出来ていない)
- ▶ 支援機関自体にもDX推進人材が少ない



取り組み① 企業のDX伴走支援



- ▶ 地域金融機関との連携
- 既存リソース(人材)で出来る ことから
- ▶ 地域のITコーディネータや診断 士など
- ▶ 地域ITベンダーとのマッチング
- ▶ 小規模な事例を1件づつ
- 補助金活用支援



DX伴走支援モデルケース

株式会社釧路製作所

会社概要









スローガンは『挑戦する企業!』

▶ 創 業: 昭和31年9月

▶ 従業員数: 102名(令和5年4月1日現在)

▶平均年齡: 39.5歳(令和5年4月1日現在)

▶業 種:製造業(金属製品)

▶ 営業品目: 鋼製橋梁・鋼製タンク・クレーン・管工事

その他鋼構造物の設計・製作・施工のほか、

航空宇宙部品製造 · 鋼製水門製造 · 電気工事業

塗装工事業・解体工事業などほかにも多角化を開始、推進



新たな取り組み~DX推進

社内に「DX推進チーム」を発足!

(令和5年4月1日)

目的:社内DXを推進すること!

現状社内で行っているDX会議をオープン化したい。

第1回目のとして、5月25日(木) 13:30~16:30

港まちベース 946BANYA で行いました。

初回は、釧路市役所さん、釧路商工会議所さんに 見て頂いて、意見を聞きながら地域への展開を 考えています!





DX人材育成 取り組み②

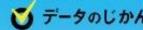


- 地域ITベンダーや各種専門家(士業等)を対象
- 一般企業内や金融機関等を対象
- ▶ スポットではなく継続的な学びの場が必要
- 関連のある教育関連事業実施企業との連携



- オンラインの活用
- 経験値を上げる取り組み (昨年はふるさとCo-LEAD事業)







道内製造業のための

デジタル活用人材育成講座 in釧路

●日時 2023年 11月21日(火)

 $15:00 \sim 18:00$

参加費:無料

定 員:20名

会場 港まちベース 946BANYA(釧路市錦町2丁目4 釧路フィッシャーマンズワーフMOO 2F)

セミナーテーマ 〈デジタル化アイデアワークショップ〉

- ✓ このワークショップでは、中小企業の実際の事例や具体的なツールを知り、デジタル化の 解像度を上げると共に、先行事例から成果が出る進め方や体制を一緒に学んでいきます。
- √ そして最後に「明日から自分でも出来ること」を見つけてもらいます。

<こんな企業におすすめ>

社内外でAI・IoT・DX という言葉を聞く事も増えるものの、自分の作業や会社の業務にどのように生かせるのか、どう進めればいいのか具体的なイメージを持ってアクションに繋げられない。

講師

⊙データのじかん 主筆

ウイングアーク1st株式会社 エヴァンジェリスト 大川 真史 氏

- IT 企業を経て三菱総合研究所に約12 年在籍し2018 年から現職。
- 事門はデジタル化による産業・企業構造転換、中小企業のデジタル化。
- ■オウンドメディア「データのじかん」での調査研究・情報発信が主な業務。
- ●社外活動として、東京商工会議所ものづくり専門家WG座長、(一社)エッジプラットフォーム コンソーシアム理事、特許庁I-OPEN専門家、ロボット革命・産業IoTイニシアティブ協議会 中堅中小AG副主査などを兼務。
- 官公庁・自治体・経済団体等での講演、新聞・雑誌の寄稿多数。直近の出版物は「アイデアをカタチにする! M5Stack 入門&実践ガイド」(大川真史編、技術評論社)



DX学校 釧路校 開校記念

後援:釧路市・釧路商工会議所・北海道新聞釧路支社 協力:釧路地域DX推進協会

DXやデジタルという言葉に苦手意識が、

IT化を進めたいけど、何から始めたら良いの?

社内にIT担当者がいたら助かるな~

ゼロから始めるDX デジタル入門セミナー



2023

11.30 *

13:30~15:00

企業それぞれの事業内容・組織体制などに合わせ アナログとデジタル融合のサポートを致します。



DX学校 校長 梅崎 健理

鹿児島県生まれ。4歳からPCに触れる デジタルネイティブとして注目を集め、 2010年、高校在学中に株式会社ディ グナ設立。同年、「~なう」にて新語流行 語大賞トップ10受賞。"うめけん"の愛

称で、各メディア・講演会などで活躍中。



釧路校担任(IT導入診断士) 濱野 綾香

鶴居村生まれ。中学3年時にインター ネットの世界にハマる。地元広告会社で デザイナー・プランナーを経て現在、濱 野販促企画にて企業PRのための企画 デザインをサポート。梅崎校長との出会 いは2010年、Twitter(現X)の中で。

セミナー内容

- ·DXってなに? ・デジタル化の5原則
- 個別ワークショップ
- ·質疑応答

開催場所

Digital Station デジラボ

釧路市錦町5丁目3 三ツ輪ビル1F

※お車でお越しの際は、近隣の有料駐車場をご利用ください。



ITに詳しくない中小企業経営者に寄り添う

運営:濱野販促企画株式会社(釧路市錦町5-1-1-2F)

TEL: 0154-35-3725 受付時間: 平日10~18時

WEBでのお申込み

フォームからのお申込みはこちら→

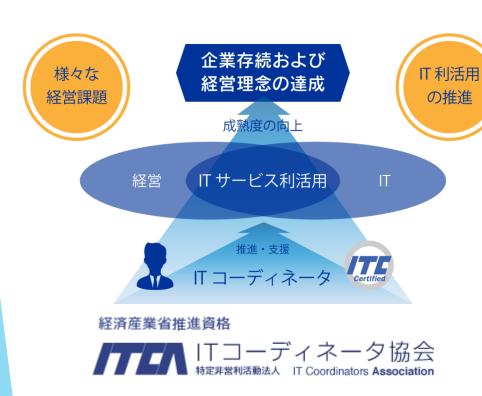


FAXでのお申込み

下記をご記入の上、FAXで送信してください

FAX: 0154-95-0775

DX成功のカギはITコーディネータにあり!



IT経営とDXを実現する プロフェッショナル人材 である、ITコーディネータ を地域内で育成し増やしていく

北海道ITコーディネータ協議会 との連携



北海道ITコーディネータ協議会

デジタル多世代交流拠点「デジラポ」









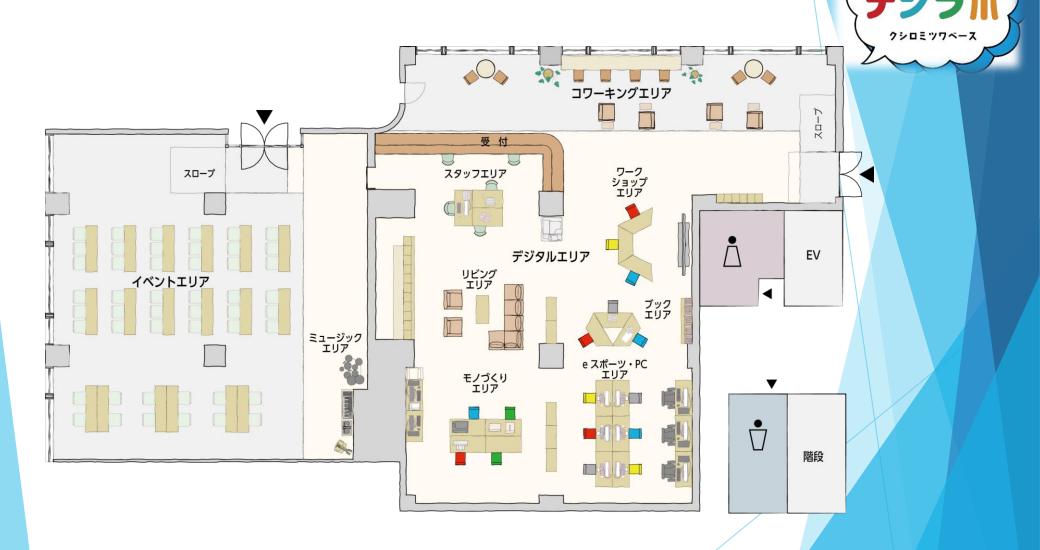






https://digirapo.jp/

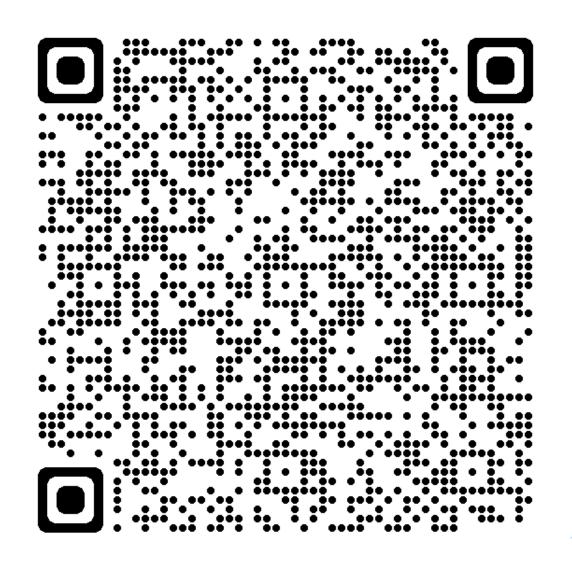
デジタル多世代交流拠点「デジラポ」



Digital Station

デジタル多世代交流拠点「デジラポ」





地域DX推進ラボの重要性と今後

釧路市DX推進ラボ DX Acceleration Local Lab

- ▶ 釧路ITクラスター推進協会の設立と産学官連携
- ► 釧路市IoT推進ラボ(地方版IoT推進ラボ)選定 による地域課題解決の推進
- ▶ ラボ間交流や地域キーパーソン会議による地域間交流 地域課題とその解決へ向けた取り組み共有 人的ネットワーク構築



コロナ禍を経て、更なる ラボ間交流に期待

ご清聴ありがとうございました

